

## 2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 1 月 29 日作成)

小委員会名	集落復興再生小委員会		主 査 名：後藤隆太郎 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会		委員長名：三橋伸夫
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2014 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農山漁村等の集落地域におけるこれまでの復興再生過程を検証する。</li> <li>・ 農山漁村等の集落地域における集落再整備計画、住宅再建計画のあり方を議論する。</li> <li>・ 農山漁村等の集落地域における復興再生計画を支援する。</li> </ul> (2011-2013 年度の活動計画) 2011-2012 年度は特に上記目的に符号する個別具体事例の収集作業を継続し、2013 年度には集落復興計画手法・史的観点から書籍等の資料編纂を予定する。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有  主査：後藤隆太郎 (佐賀大学) 幹事：岡田知子 (西日本工業大学) 委員：河野泰治 (久留米工業大学)、重村力 (神奈川大学)、石丸紀興 (広島国際大学)、山崎寿一 (神戸大学)、西村伸也 (新潟大学)、塩崎賢明 (神戸大学)、澤田雅浩 (長岡造形大学)、加藤仁美 (加藤仁美環境デザイン研究室)、浅井秀子 (鳥取大学)、寺澤秀忠 (匠拓)、山口尚之 (タステンアーキテクト)、鈴木孝男 (宮城大学) 計 14 名		
設置 WG (WG 名：目的)			
2011 年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/nouson/s0/">http://news-sv.aij.or.jp/nouson/s0/</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	①東日本大震災直後に三陸漁村被災調査(学会農村計画委員会、団長重村力)を小委員会主体で実施し、緊急報告書を作成した。②小委員会が中心となる研究助成(三井物産環境基金、3カ年)が採択され、2011 年 9 月から東日本の被災地域における研究・支援活動をスタートさせた。③2011 年建築学会大会において農村計画部門懇談会の実施に協力、現在の生活再建地等の実情や課題の整理を行った。④福岡県玄界島での共同調査・地元との意見交換(ワークショップ 11 月 12 日)を実施。以上などにより、個別復興再生事例の収集、復興計画のあり方や支援を目的とした小委員会の当初の活動計画は十分に達成されたものと考えます。
委員会活動の問題点・課題	より実質的な活動を推進するための委員メンバー再編が必要。